

2023 年度

二チイキッズはなみずき保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月4日（木）～1月25日（木）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月8日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりの気持ちに寄り添うこと、子どもの気持ちをくみ取ることの大切さを研修にて全職員が改めて学び、保育園作りをしていくようにした。
子どもの発達援助	子どもの成長・発達予想した保育計画を立案し日々保育を行っている。計画に捉われすぎず、その時々の子どもの想いを大切に、柔軟な保育を実践していくことが大切と考えられる。今後、より子どもの発達・成長に沿った保育をしていきたい。
保護者に対する支援	送迎の際に、その日の子どもの様子や成長した姿を伝えるように意識した。担任に限らずどの職員も子どもの様子を把握し、保護者と信頼関係を築けるよう努めた。
保育を支える組織的基盤	定期的な職員面談、職員会議を実施し、スキルアップを図った。マニュアルを読み合わせ共通理解と業務の効率化を目指した。そして更なる質の向上を目指したい。

総評
保育理念や保育方針を全職員で理解した上で、今年度の子どもたちに合った保育計画を立て、取り組んだ。課題としては、計画に囚われずその日の子どもの様子に合わせ臨機応変に、より柔軟な保育を行うことや、毎年行う行事でも工夫を加え子どもも職員もわくわくするものにするということ。次年度に向けては、引き続き子どもたちが「おもいっきり遊べ、おもいっきり学べる」、安心して落ち着いた生活ができる環境作りに努めていく。また保護者とのコミュニケーションを大切にし、更に信頼関係を深めていきたい。